

平成25年度当初予算(案)のポイント

★予算規模

一般会計 2,664億円(対前年度 122億円減 4.4%減)

★予算編成方針

全会計 約5,541億円(対前年度 約105億円減 1.9%減)

- ・本市の着実な発展を目指し、財政の健全性の確保に留意した予算を編成
- ・第2次総合計画に基づく施策に予算を重点配分
- ・行財政改革推進大綱実施計画に基づく取組みや「行財政改革へのさらなる取組」による経費節減を反映

国の15か月予算の考えの下、地域経済の活性化のため、平成24年度2月補正予算と当初予算を合わせ編成(2月補正予算緊急経済対策分約72.5億円)

2月補正予算では、「復興・防災対策」「成長による富の創出」「暮らしの安心・地域活性化」の3分野に重点化した国の緊急経済対策に対応し、災害に強いまちづくりを推進する事業等を増額(津波避難施設整備事業、市街地再開発事業費助成、公園整備事業、草薙駅周辺整備事業、橋りょうの耐震補強など)

市政運営のポイント

官民、県市及び局間の「連携」による「オール静岡」の体制の構築
人口増加策の推進による地域活性化を実現するための「重点政策の3つの柱」

1 地域経済の活性化に向けたMICE(マイス)の推進

人が集まるまちに...

徳川家康公顕彰400年を記念した情報発信



- ◎徳川家康公顕彰四百年記念事業の推進
- ◎フルマラソン大会開催への支援
- ◎将棋名人戦第0局の開催

中山間地域・オクシズの魅力発信



- ◎南アルプスユネスコエコパーク登録の推進
- ◎井川湖畔遊歩道の整備
- ◎おらんとこのこれ一番事業への支援

シティプロモーションの推進



- ◎「シズカン」プロジェクトの推進
- ◎大道芸ワールドカップ、安倍川花火大会などイベント開催への支援
- ◎韓国・台湾・タイへのプロモーション活動

◎...新規事業

重点政策の3つの柱

2 防災・減災対策と地域エネルギー政策の推進

災害に負けない環境に配慮したまちに...

再生可能エネルギー等の活用

- ◎スマートハウス化への支援
- ◎再生可能エネルギーパーク化の推進
- ◎リサイクルプラザによる4Rの推進

防災・減災対策の強化

- ◎津波避難施設の整備
- ◎消防力の強化
- ◎住宅・民間建築物の耐震化への支援

社会インフラの老朽化対策の推進

- ◎橋りょうの補修、耐震補強
- ◎下水道施設の長寿命化・耐震化
- ◎道路・トンネルの補修



3 子育て支援と教育環境の整備の推進

安心して子育てできるまちに...

子育て環境の充実

- ◎放課後児童クラブの運営
- ◎子ども医療費への支援
- ◎こどもクリエイティブタウンの活用

保育環境(待機児童対策)の整備

- ◎認証保育所運営への支援
- ◎市立・私立保育所の増築
- ◎待機児童園の開設

教育環境の充実

- ◎いじめ・不登校への対応強化
- ◎学校図書館への学校司書の拡充
- ◎児童、生徒への学力向上の支援

